やる気 笑顔 元気

稲荷第一小学校
学校だより4号
令和5年6月30日

※学校ホームページもぜひご覧ください　→　http://www.magokoro.ed.jp/inaridai1-e/

「地域の皆様が学校のために動いてくださっています！」

学校だより６月号でお願い・お知らせしました「登下校時の安全対策」ですが、多くの皆様方の目に留まり、学校には下記のような連絡が届いています。

① 地域住民の方から　　…登下校時の見守り強化のお手伝いと子どもの安全を守る家への加盟

② 学校運営協議会の皆様から…地域の安全に関する情報提供と学校からの積極的な協力依頼についての聞き取り　等

学校だよりと共に地域内に回覧している文書（「下校時の見守りの強化と保護者・地域の皆様へのお願い」）ですが、地区内のスーパーマーケット・市民センター・JA 常澄・郵便局等にも掲示させていただきました。学校は安全強化のための巡視を続けています。

新生小学校（台湾）から２２名の子どもたちが来校しました！

４年生以上のクラスに分かれ、それぞれが本校の子どもたちと共に日本の授業体験を行いました。中休みには新生小学校の子どもたちがエントランスにて「お礼の歌」の合唱を披露し、子どもたちが温かく見守っていました。6.27 ブログまたは 6.28 茨城新聞にてご確認ください。

生き生きと学ぶ子供たち

2023.6.20 水戸市教育委員会による計画訪問

我々の本務は「学力向上」です。本校の課題は「自分で考え、表現する力」です。様々なテキスト（文・資料・写真・絵・グラフ等のデータ等）を読み、必要感を抱きながら授業に参加できるようにしています。６月２０日（火）には水戸市総合教育研究所から４名の児童主事の先生方が来校され、すべての先生方の授業を観ていただきました。

児童の下校時刻は 15 時/16 時前後です！

学区内巡視をする際、校名入りのステッカーを付けています。

本校には後援会があり、本会の趣旨にご賛同いただいた地域の皆様のご厚意により、年額 500 円の支援や援助をいただいております。６月２１日（水）には、本校の後援会役員会が開かれ、町内会毎に集めてくださる後援会費についての確認を行いました。本校の教育活動が豊かに展開できますように今年度も大切に使わせていただきます。地域の皆様、いつもありがとうございます。

【住宅内で遊ぶ児童について】

宅地が並ぶツルハよりも北側の住民の方から「道路で遊んでいる児童がいて危険である」という情報提供がありました。放課後の遊び方をはじめ、マナーを守って遊べるように指導していきます。

引き続き、地域での声掛けをお願いします。

6月27日（火）台湾の小学生との交流事業が本日６月28日（水）の茨城新聞に掲載されました！
※6月27日（火）ブログでも紹介しています。どうぞご覧ください。

県内総合

台湾小学生が授業参加

水戸・稲荷一小　言葉の壁越え交流

台湾・台北市の新生小の児童22人が27日、水戸市大串町の市立稲荷一小（森久美子校長）を訪れ、4～6年生の授業に加わり、机を共にして算数や外国語などの学習に取り組んだ。両校の児童は交流を通し、言葉の壁を越えてコミュニケーションする力を育んだ。

新生小児童は教育研修を目的に26日に来日した。1週間かけて、本県内や東京で科学技術などについて学んでいく。公立小中との交流希望があり、稲荷一小での受け入れ訪問が実現した。29日には、守谷市立黒内小を訪問する予定だ。

稲荷一小に来校した新生小児童は5、6年生22人。4、5人のグループに分かれ、4～6年生の学級で行われた算数や外国語、音楽などの授業に参加した。

4年2組で行われた算数の授業には新生小児童4人が参加した。「ダージャーハオ（皆さんこんにちは）」と元気良く中国語のあいさつで迎え入れると、「おはようございます」と丁寧な日本語が返された。

授業の合間には、ホールに集まった稲荷一小児童の前で、新生小児童が歌を3曲披露。返礼として稲荷一小児童の有志が校歌を大きな声で歌い上げた。

新生小児童と過ごした約2時間の授業について、田上綾乃さん（10）＝稲荷一小4年＝は「プレゼントするカード入れを一生懸命作って待っていた。言葉は通じなかったけど楽しかった」と振り返った。森校長は「言葉が通じなくてもコミュニケーションは取れると分かってもらえれば」と、交流の意義を強調した。

（高野祐一）

台湾・新生小の児童を交えて行われた4年生の算数の授業＝水戸市大串町の市立稲荷一小

ロータリー情報館

ネパールの子に学用品を届ける

就学支援で下館

下館ロータリークラブ（RC、潮田武彦会長）は、継続的な国際奉仕活動として、ネパールの子どもたちへの就学支援を行っている。これまで約20年にわたり、姉妹クラブの同国カスタマンダップRCとともに、同国の子ども延べ1万人以上に学用品などを届けてきた。

本年度も日立RCと協力し、4月に現地を訪れ、同国の学校3校で多くの学用品などを直接手渡した＝写

野球用品を豊富に品揃え
メンテナンス、アフターケアの機械と技術あり
ミリオンスポーツ
ひたちなか市笹野町二―三―七九―六二
TEL〇二九（二七六）二二八一
定休日／水・木曜日